

事務事業 No./名称	■サービス部門 ことども-07 公立保育所管理運営事業 □支援部門						
主管課	ことどもみらい課	関連課	保育課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	公立保育園7園を適切に維持管理し、運営する。						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人			
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	9,737	24,134	20,678			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	9,737	24,134	20,678			
	人員配置数	1.5	1.6	1.0			
	人件費(千円)	13,911	15,534	9,534			
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	23,648	39,668	30,212			
	市民1人当りの経費(円)	133	225	171			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。		
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。		
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止		
公立保育所管理事業	9,737千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 △	④公平性 ○	⇒ □A □B ■C □D □E
	事業の概要	公立保育所の維持管理に係る経費の効率的な執行を図る。				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)				
H22年度の課題	施設管理において問題が生じないように適時適切な修繕及び整備を行う。また、公立保育園の民営化計画の見直しを行う。			
課題解決のための取組	関係課と協議を行いながら修繕を執行し、また、腰越保育園の耐震診断を実施した。公立保育園の民営化については、平成24年度から寺分保育園の運営を移管する法人の選定を行った。			
未解決の課題	民間移管を1年間延期したため、民営化計画の見直し及び民営化を実施した施設の耐震化について。また、腰越保育園の耐震診断の結果については、平成23年度になることから、その結果について適切な対応を行う。			
今後の方針	施設管理において計画的な修繕及び整備を行う。寺分保育園の民営化については、平成24年度に運営を移管する法人と寺分保育園の保護者と協議をしながら引継ぎ及び移管を行う。また、鎌倉市内の3園目となる公立保育園の民営化について検討する。			
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了 課長名 ことどもみらい課長 相澤 達彦

